

開 議

○佐々木謙二委員長 おはようございます。

これより予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員は、6番、竹田博一委員の1名であります。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

それでは、去る1日の本会議において予算特別委員会に付託になりました各会計予算案のうち、議案第1号 平成24年度長井市一般会計予算から議案第11号 平成24年度長井市水道事業会計予算までの平成24年度各会計予算議案11件について審査を行います。

審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願いいたします。

審査につきましては、初めに各会計予算の概要説明を受け、その後、総括質疑及び細部審査を行う予定でありますので、あらかじめご了承をお願いいたします。

それでは、これより各会計予算の概要の説明を求めます。

議案第1号 平成24年度長井市一般会計予算

○佐々木謙二委員長 まず、議案第1号 平成24年度長井市一般会計予算の1件について、平英一財政課長。

○平 英一財政課長 おはようございます。

議案第1号 平成24年度長井市一般会計予算の概要についてご説明いたします。

第1条の歳入歳出予算につきましては、予算

の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比4,900万円、0.4%増の114億7,400万円と定めるものでございます。

第2条の債務負担行為から第5条の歳出予算の流用につきましては、それぞれ条文または表のとおり定めるものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明いたしますので、11ページをお開き願います。歳入でございます。1款1項市民税は、1目個人分で10億6,811万1,000円、2目法人分で2億1,037万9,000円を見込み、合計で前年度対比718万7,000円増の12億7,849万円を計上いたしております。

2項固定資産税は、1目固定資産税で前年度対比7,339万4,000円の減と大きく落ちましたが、12ページをお開きください。2目国有資産等所在市町村交付金で、前年度対比1億677万1,000円の増と大きく伸びましたことから、2項合計では前年度対比3,337万7,000円増の14億6,644万9,000円を計上いたしております。

3項軽自動車税は139万5,000円増の6,572万4,000円、4項市たばこ税は2,615万4,000円増の2億18万3,000円、5項入湯税は10万5,000円減の209万円、6項都市計画税は、14ページをお開きください。803万1,000円減の1億4,114万2,000円を計上いたしました。

2款1項自動車重量譲与税は330万円減の1億1,530万円、2項地方揮発油譲与税は410万1,000円増の5,020万1,000円を計上いたしております。

3款1項利子割交付金は210万円減の650万円を計上、4款1項配当割交付金は10万円減の390万円を計上、5款1項株式等譲渡所得割交付金は70万円減の210万円の計上、6款1項地方消費税交付金は300万円減の2億8,860万円を計上、7款1項自動車取得税交付金は180万円増の3,530万円を計上し、8款1項地方特例交付金は3,820万円減の920万円を計上いたしまし

+

た。

16ページをお開き願います。9款1項地方交付税は、前年度対比1,000万円減の42億600万円を計上し、10款1項交通安全対策特別交付金は、前年度対比80万円増の550万円を計上いたしております。

11款1項負担金は、1目民生費負担金に1億6,139万6,000円などを計上して、前年度対比1,446万5,000円増の1億6,246万5,000円を計上いたしました。

12款1項使用料は、17ページ、2目民生費使用料で3,692万6,000円、6目土木使用料で3,572万1,000円、7目教育使用料で1,091万3,000円などを計上し、18ページをお開きください。前年度対比760万6,000円減の1億957万3,000円の計上となりました。

2項手数料は、1目総務費手数料1,752万円の計上などで、19ページになりますが、前年度対比74万6,000円減の1,900万6,000円の計上となりました。

13款1項国庫負担金は、1目民生費国庫負担金だけになりますが、前年度対比9,708万円減の9億2,293万7,000円を計上いたしました。

20ページをお開き願います。2項国庫補助金では、2目民生費国庫補助金で1,523万2,000円、4目土木費国庫補助金で2億3,765万5,000円、5目教育費国庫補助金で1,022万4,000円の計上などで、前年度対比7,230万1,000円増の2億7,128万7,000円を計上いたしております。

3項委託金につきましては、2目民生費委託金586万6,000円の計上などで、前年度対比69万9,000円増の905万1,000円の計上であります。

22ページをお開き願います。14款1項県負担金は、国庫負担金と同様に、1目民生費県負担金だけになりますが、前年度対比2,368万6,000円増の3億6,207万8,000円の計上となりました。

2項県補助金は、1目総務費県補助金で2,891万5,000円の計上、2目民生費県補助金で

1億5,205万3,000円の計上、3目衛生費県補助金で3,310万円の計上、4目農林水産業費県補助金で6,699万円を計上し、24ページをお開き願います。5目商工費県補助金では7,182万4,000円の計上、6目土木費県補助金で1,733万円の計上、7目教育費県補助金では1,241万1,000円を計上し、25ページになりますが、2項合計で前年度対比4,390万7,000円増の3億8,262万3,000円の計上となりました。

3項委託金は、1目総務費委託金6,018万円などが主なものでございますが、ページをめくって、27ページの中段をごらんください。3項合計で前年度対比362万4,000円増の6,673万1,000円の計上であります。

15款1項財産運用収入は、1目財産貸付収入で長井ダム工事事務所用地貸付収入などがなくなりましたことから、前年度対比316万4,000円減の2,248万5,000円を見込み、2項財産売払収入では、法定外公共物の売払収入300万円などの計上でございますが、28ページをお開き願います。前年度対比35万5,000円増の562万円を見込んでおります。

16款1項寄附金につきましては、長井市ふるさと応援寄附金200万円と山形県市町村自治協会寄附金200万円を見込み、計上いたしております。

17款1項特別会計繰入金は、国民健康保険特別会計からの繰入金として、前年度対比36万8,000円増の2,010万2,000円を計上、2項基金繰入金では、3目企業立地基金繰入金4,125万7,000円の計上などで、29ページになりますが、前年度対比4,910万1,000円増の5,303万9,000円の計上となりました。

18款1項繰越金は、存目計上であります。

19款1項延滞金加算金及び過料は、前年度同額の750万円を計上、2項市預金利子は、前年度対比10万円増の50万円の計上であります。

3項貸付金元利収入は、山形県労働者信用基

金協会貸付金元利収入1,500万円がなくなりましたことなどにより、30ページをお開き願います。前年度対比1,752万6,000円減の6,255万円の計上となりました。

4項雑入は、1目雑入で保健事業個人負担金1,267万5,000円や介護サービス計画作成費1,372万8,000円などで、31ページ、合計欄になりますが、前年度対比386万2,000円減の6,237万3,000円を計上いたしております。

20款1項市債は、1目総務債で1億9,350万円、4目土木債で2億6,930万円の計上、32ページをお開き願います。7目臨時財政対策債で5億2,780万円の計上などで、前年度対比4,190万円減の10億5,340万円の計上となりました。

次に、33ページ、歳出についてご説明いたします。それでは、1款1項議会費は、議員共済費と工事請負費の減などで、34ページをお開きください。前年度対比4,426万3,000円減の1億8,684万7,000円を計上いたしております。

2款1項総務管理費は、1目一般管理費の経常的経費などで6億2,418万1,000円を計上し、ページが少し飛びますが、37ページをお開き願います。3目財政管理費で改めて公共施設整備基金積立金500万円の計上などで705万3,000円を計上し、4目財産管理費は、本庁舎の耐震診断や外構整備を含む庁舎等維持管理経費や公用車管理経費で1億3,216万8,000円を計上、ページをめぐって、39ページのほうをごらんください。6目企画費では、右の説明欄下段のほうになりますが、市営バス運行事業1,348万7,000円や、40ページをお開き願います。中段の山形鉄道経営改善事業1,997万5,000円、また41ページの置賜広域行政事務組合分担金2,392万8,000円などで、合計7,609万6,000円を計上し、42ページをお開き願います。7目行政事務改善推進費では、基幹システム整備推進事業5,627万円や情報系システム整備推進事業1,685万9,000円の計上などで7,371万7,000円を計上し、43ページ

になりますが、8目市民相談費では、中段、消費生活対策事業736万3,000円などの計上で1,262万2,000円を計上し、44ページをお開き願います。下段になりますが、10目長井ダム環境整備推進費では、長井ダム周辺環境整備事業1,042万1,000円の計上などで1,818万5,000円を計上、45ページの11目諸費では986万6,000円を計上して、46ページをごらんください。2款1項合計で前年度対比2,328万9,000円減の9億6,677万4,000円を計上いたしております。

2項徴税費でございますが、47ページ、2目賦課徴収費で賦課徴収事務経費2,161万2,000円を計上するなどで、2項合計で前年度対比434万8,000円増の1億5,727万2,000円を計上、3項戸籍住民基本台帳費は、48ページをお開き願います。前年度対比159万7,000円増の9,802万1,000円を計上、4項選挙費は、2目山形県知事選挙費1,378万3,000円を新たに計上し、昨年度の山形県議会議員選挙費、長井市議会議員選挙費、長井市農業委員会委員選挙費を皆減いたしましたことなどにより、50ページをお開き願います。4項選挙費合計で前年度対比2,270万6,000円減の2,507万9,000円の計上となりました。

5項統計調査費は、51ページの最下段になりますが、前年度対比120万4,000円増の1,175万5,000円を計上、52ページをお開きください。6項監査委員費は、前年度対比35万7,000円減の2,179万1,000円を計上いたしました。

3款1項社会福祉費につきましては、1目社会福祉総務費で2億2,990万8,000円を計上いたしております。主な事業としましては、長井市社会福祉協議会運営費補助金1,723万2,000円、国民健康保険事業1億1,961万6,000円などがあります。2目障がい者福祉費は、昨年度までの身体障がい者及び知的障がい者福祉費から名称を改めましたが、3億9,912万5,000円を計上いたしております。主な事業としましては、自立

+

支援給付事業3億4,298万5,000円などでありま
す。

ページをめくって、55ページをごらんくださ
い。3目老人福祉費では9億9,934万2,000円を
計上いたしております。主な事業としましては、
老人福祉施設入所事業9,671万2,000円、西置賜
行政組合分担金4,474万7,000円、56ページをお
開きください。後期高齢者医療広域連合療養給
付費負担金2億7,071万7,000円、後期高齢者医
療特別会計繰出金1億1,282万円、介護保険特
別会計繰出金3億6,713万3,000円などでありま
す。

57ページ、6目医療給付費では、重度心身障
がい（児）者医療給付事業6,215万1,000円や子
育て支援医療給付事業8,155万8,000円、ひとり
親家庭等医療給付事業1,993万円などで1億
7,162万5,000円を計上し、58ページをお開きく
ださい。1項社会福祉費の合計は、前年度対比
6,693万4,000円増の18億4,577万5,000円の計上
となりました。

2項児童福祉費は、1目児童福祉総務費で6
億8,440万6,000円を計上いたしております。主
な事業費としましては、59ページになりますが、
中段の保育園運営負担金4億2,880万6,000円、
下段の児童扶養手当支給事業1億1,663万円、
60ページをお開き願います。説明欄のほうで下
段の保育所整備費補助金4,459万5,000円などで
ございます。2目子ども手当費は4億5,935万
円を計上いたしております。

61ページ、3目児童センター費では、致芳及
び伊佐沢児童センター指定管理料や園児バス購
入費を含む児童センター管理運営事業1億
1,114万7,000円などで2億3,426万3,000円を計
上し、62ページをごらんください。最下段にな
りますが、2項児童福祉費合計で前年度対比
214万8,000円減の13億8,034万8,000円を計上
いたしました。

63ページ、3項生活保護費は、前年度対比

197万3,000円減の3億5,176万8,000円を計上
いたしております。

64ページをお開きください。4款1項保健衛
生費は、1目保健衛生総務費で1億4,604万
6,000円を計上いたしております。職員人件費
のほか、主な事業としましては、母子保健事業
1,844万1,000円、訪問看護事業特別会計繰出金
1,054万円などであります。2目予防費は、予
防接種事業などが主で6,910万5,000円を計上し、
66ページをお開きください。5目保健事業費で
は、特定健康診査事業2,387万7,000円、健康増
進事業3,621万7,000円などで6,056万4,000円を
計上いたしまして、68ページをお開きください。

1項保健衛生費合計で前年度対比4,852万6,000
円減の3億1,100万2,000円を計上いたしました。

2項清掃費は、1目清掃総務費で1,484万
6,000円を計上、69ページ、2目衛生処理費で
一般廃棄物等収集運搬等事業7,911万3,000円、
置賜広域行政事務組合分担金1億7,382万8,000
円などで2億5,293万6,000円を計上し、2項合
計で前年度対比183万1,000円減の2億6,778万
2,000円の計上となりました。

3項病院費は、70ページをお開き願います。
置賜広域病院組合負担金として、前年度対比
1,204万6,000円増の4億6,353万1,000円を計上
いたしております。

5款1項労働諸費は、1目労働諸費で勤労者
生活支援事業6,087万7,000円などで6,670万
1,000円を計上し、前年度対比3,243万9,000円
の減となりました。また、勤労センター費、勤
労青少年ホーム費は皆減といたしております。

6款1項農業費は、1目農業委員会費で
1,105万9,000円を計上し、2目農業総務費では、
職員人件費のほか農業集落排水事業特別会計繰
出金8,864万5,000円などで2億4,449万2,000円
を計上、72ページをお開きください。3目農業
振興費では、行者菜等重点作物農商工連携産地
化事業1,424万8,000円などで3,869万3,000円を

計上し、74ページをお開き願います。6目農地費では、農地・水保全管理支払交付金事業2,470万8,000円などで5,513万3,000円を計上、7目地籍調査事業費は1,250万5,000円を計上し、76ページをお開き願います。9目有機物再資源化対策事業費で2,389万6,000円の計上で、77ページになりますが、1項農業費合計で前年度対比2,870万円増の3億9,829万1,000円を計上いたしました。

2項林業費は、1目林業総務費で1,142万7,000円を計上、2目林業振興費では、市行造林事業342万円などで1,515万8,000円を計上し、ページをめぐって、79ページのほうの上段をごらんください。2項林業費合計で前年度対比111万7,000円減の2,658万5,000円を計上いたしました。

7款1項商工費は、2目商工振興費で1億7,692万4,000円を計上いたしました。主な事業といたしまして、商工業振興事業3,003万5,000円、80ページをお開きください。地場産業振興センター支援事業1億956万4,000円、ふるさと長井しあわせ応援団活動連携事業1,142万7,000円などがあります。3目観光費では8,778万8,000円を計上いたしました。主な事業としましては、公園等維持管理業務3,386万3,000円、81ページになりますが、観光振興事業3,147万6,000円などがあります。

ページをめぐって、83ページをごらんください。4目企業振興費では、企業振興事業で企業立地促進等補助金を計上するなど4,750万円とし、84ページをお開き願います。1項商工費合計で前年度対比5,858万円増の4億860万円を計上いたしました。

8款1項土木管理費は、前年度対比1,475万1,000円減の1,128万3,000円の計上であります。2項道路橋りょう費では、85ページになりますが、2目道路橋りょう維持費で3億2,639万6,000円を計上いたしました。2目の主な事業

といたしましては、橋りょう長寿命化修繕事業1,200万円、道路維持管理事業3,551万4,000円、道路除雪事業1億8,612万6,000円、86ページをお開き願います。社会資本整備総合交付金事業3,800万円などがあります。3目道路新設改良費では、社会資本整備総合交付金事業1億1,322万円、地方道路整備事業3,420万円などで1億7,892万9,000円を計上し、2項合計で前年度対比6,779万7,000円減の5億1,818万8,000円の計上といたしております。

3項河川費は、1目河川費で河川公園等維持管理事業830万9,000円などで1,196万9,000円を計上し、88ページをお開き願います。2目水のまちづくり推進事業費では、社会資本整備総合交付金事業2,100万円などで2,782万3,000円を計上し、3項合計で前年度対比1,492万4,000円減の3,979万2,000円を計上いたしました。

4項都市計画費は、90ページをお開きください。2目公共下水道費で公共下水道事業特別会計繰出金7億5,785万1,000円の計上、3目公園費では、生涯学習プラザ運動公園整備事業1億8,902万8,000円などで2億109万円の計上、91ページになりますが、新たに5目都市再生整備費を起こしまして、社会資本整備総合交付金事業、都市再生整備9,795万円など、5目で1億118万2,000円を計上し、4項合計で前年度対比3億9,323万6,000円増の11億2,454万6,000円を計上いたしております。

5項住宅費は、92ページをお開きください。2目住宅振興費で、住宅新築・増改築補助事業1,630万円、長井市住宅リフォーム補助事業1,613万円の計上などで3,883万5,000円を計上し、5項合計で前年度対比2,201万8,000円増の5,652万6,000円を計上いたしました。

次に、93ページ、9款1項消防費でございますが、1目常備消防費で西置賜行政組合分担金4億6,376万7,000円を計上、2目非常備消防費では、非常備消防管理運営事業3,945万6,000円

などで3,973万2,000円を計上し、3目消防施設費では、消防施設整備事業1,510万円などで2,199万円を計上するなど、94ページをお開き願います。最下段になりますが、1項消防費合計で前年度対比2,425万2,000円減の5億3,138万4,000円を計上いたしました。

95ページ、10款1項教育費、教育総務費は、2目事務局費で1億3,945万3,000円を計上いたしました。主な事業としましては、外国語指導助手派遣事業884万4,000円、私立幼稚園就園支援事業2,013万7,000円などがございます。

ページをめくって、97ページをごらんください。3目学校教育研修所費で73万4,000円を計上して、1項合計で前年度対比321万4,000円減の1億4,233万5,000円を計上いたしました。

2項小学校費は、1目学校管理費で学校施設管理事業5,274万6,000円などで1億2,612万6,000円を計上し、ページをめくって、99ページのほうをごらんください。2目教育振興費では2,654万4,000円を計上して、2項合計で前年度対比387万8,000円増の1億5,267万円を計上いたしております。

100ページをお開き願います。3項中学校費は、1目学校管理費で8,631万2,000円を計上いたしました。主な事業としましては、学校施設管理事業3,337万円、101ページになりますが、スクールバス運行事業1,615万6,000円などがあります。2目教育振興費では2,899万8,000円を計上し、102ページをお開き願います。3項合計で前年度対比2,019万4,000円増の1億1,531万円を計上いたしております。

4項社会教育費でございますが、104ページをお開きください。3目公民館費で指定管理料を含む各地区公民館施設管理事業7,589万1,000円などで7,870万3,000円を計上、4目図書館費でも指定管理料を含む図書館運営事業3,187万6,000円などで3,213万4,000円を計上、5目芸術文化費では、指定管理料を含む文教の杜管理

事業1,260万8,000円などで2,213万4,000円を計上し、106ページをお開き願います。6目市民文化会館費でも、指定管理料を含む市民文化会館施設管理事業4,223万1,000円などで4,452万4,000円を計上、7目置賜生涯学習プラザ費では、生涯学習プラザ施設管理事業6,325万8,000円などで6,350万2,000円を計上し、108ページをお開きください。4項合計で前年度対比4,507万1,000円増の3億3,308万2,000円の計上となりました。

5項保健体育費は、110ページをお開き願います。2目体育施設費で1,048万3,000円を計上し、111ページになりますが、3目学校給食費では、調理場運営事業5,903万2,000円、調理場施設管理事業2,081万3,000円などで9,109万円を計上し、112ページをお開きください。5項保健体育費合計で前年度対比1,597万円減の1億4,401万3,000円を計上いたしております。

11款1項農林水産業施設災害復旧費は、存目計上でございます。

12款1項公債費は、1目元金で長期債償還元金11億3,830万2,000円、2目利子で1億5,864万6,000円を計上し、前年度対比2億9,885万円減の12億9,694万8,000円といたしました。

18款1項予備費は、2,000万円を計上いたしております。

以上が平成24年度一般会計の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願いいたします。

議案第2号 平成24年度長井市国民健康保険特別会計予算

議案第9号 平成24年度長井市後期高齢者医療特別会計予算

○佐々木謙二委員長 次に、議案第2号 平成24

年度長井市国民健康保険特別会計予算及び議案第9号 平成24年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の2件について、宇津木正紀市民課長。

○宇津木正紀市民課長 議案第2号 平成24年度長井市国民健康保険特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書の135ページをお開き願います。1条の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ27億9,100万円と定めるものでございまして、前年度と比べて2.5%の減となりました。

第2条は、条文のとおりでございます。

それでは、事項別明細書によりましてご説明申し上げますので、141ページをお開き願います。歳入でございますが、1款1項1目一般被保険者国民健康保険税は5億8,080万1,000円で、収納率は現年課税分で93%を見込んでおります。2目退職被保険者等国民健康保険税は7,419万7,000円で、収納率は現年課税分で97%見込み、次のページをお開き願います。1款国民健康保険税の総額は6億5,499万8,000円で、歳入総額の23.5%を占め、対前年度比2.7%の減となりました。

2款一部負担金は11万2,000円、3款手数料は、おおむね保険税の督促手数料で50万1,000円でございます。

143ページになりますが、4款1項国庫負担金の合計は4億7,111万6,000円で、療養給付費等負担金などでございます。2項国庫補助金1億3,356万4,000円は、財政調整交付金などでございます。4款国庫支出金の総額は6億468万円で、歳入総額の21.7%を占め、対前年度比17.1%の減となりました。

144ページをお開き願います。5款療養給付費交付金は2億7,731万1,000円で、歳入総額の9.9%を占めており、前年度比16.7%の増であります。1項1目療養給付費交付金は、支払基金から退職者の医療費分として交付され、2目の退職被保険者に係る交付金は後期高齢者支援

金相当額であります。

6款前期高齢者交付金6億724万3,000円は、前期高齢者の保険者間の財政調整でございます。

7款1項県負担金1,311万5,000円の主なものは、1目の高額医療費共同事業負担金で、高額医療費共同事業拠出金の4分の1であります。

2項県補助金1億2,990万円は、財政調整交付金で、おおむね国の普通調整交付金と同額です。

145ページになりますが、8款1項1目高額医療費共同事業交付金は、県内市町村間の再保険、2目保険財政共同安定化事業交付金は、県内保険者の保険料の平準化を図るためのものであります。8款共同事業交付金の総額は2億7,400万円で、対前年度比9.6%の減となりました。

9款財産収入は7万5,000円で、給付基金積立金利息等でございます。

10款1項一般会計繰入金は1億1,942万9,000円で、財政安定化支援事業、出産育児一時金、保険税軽減相当分として繰り入れるものでございます。

146ページをお開き願います。2項基金繰入金は8,103万1,000円で、歳入不足から給付基金を取り崩して繰り入れるものでございます。

11款繰越金は1,000万1,000円、12款1項延滞金330万円は、保険税の延滞金でございます。2項預金利息は存目計上、147ページになりますが、3項雑入は、1目の一般被保険者第三者納付金300万円、5目雑入の償還金1,200万1,000円などで、総額で1,530万3,000円であります。

148ページをお開き願います。歳出であります。1款1項総務管理費は1,970万4,000円で、主なものは、電算業務委託料と国保連合会負担金でございます。149ページになりますが、2項徴税費は、国保税賦課徴収の郵便料等でございます。3項は国保運営協議会に関する経費であります。4項趣旨普及費は、国保制度等の啓

蒙、普及のための印刷製本費等でございます。

150ページをお開き願います。2款1項療養諸費は17億6,050万円で、対前年度比1.6%の減でございます。

151ページになりますが、2項高額療養費は1億9,130万円で、0.5%の増額でございます。3項移送費は前年度と同額、4項出産育児諸費は、30件分の出産育児一時金でございます。5項葬祭費は60件の葬祭費で、この結果、2款保険給付費の合計は19億6,752万円で、歳出総額の70.5%を占め、対前年度比1.5%の減となっております。

152ページをお開き願います。3款後期高齢者支援金等は3億2,952万8,000円で、歳出総額の11.8%を占め、対前年度比0.7%の増でございます。

4款前期高齢者支援金は37万7,000円で、5款老人保健拠出金は13万3,000円でございます。

153ページになりますが、6款介護納付金は1億4,957万4,000円で、歳出総額の5.4%を占め、対前年度比2.4%の減となりました。これは当該年度の概算と前々年度の精算によるものであります。

7款共同事業拠出金は、合計2億7,487万8,000円で、歳出総額の9.9%を占め、対前年度比8.6%の減となりました。1目高額医療費共同事業拠出金は、国保連合会に拠出するもの、2目保険財政共同安定化事業拠出金は、県内保険者の保険料の平準化を図るものであります。

8款1項特定健康診査等事業費は1,936万9,000円で、主なものは一般会計繰出金であります。

154ページをお開き願います。2項保健事業費は389万2,000円で、主なものは郵便料と委託料であります。

9款基金積立金は存目計上、10款1項償還金及び還付加算金300万1,000円は、過年度の保険税過誤納還付金、2項貸付金1,000万円は高額

療養費資金貸付金及び出産費資金貸付金であります。3項指定公費給付金は、前年度同額の50万円、11款予備費は1,000万円であります。

次に、後期高齢者医療特別会計予算についてご説明いたしますので、255ページをお開き願います。議案第9号 平成24年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

第1条は、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ3億140万円と定めるものでございます。前年度と比べて6.3%の増となりました。

それでは、事項別明細書によりましてご説明申し上げますので、260ページをお開き願います。歳入であります。1款1項1目特別徴収保険料は1億3,662万円、2目普通徴収保険料は5,158万8,000円で、1款の総額が1億8,820万8,000円で、歳入総額の62.4%を占め、対前年度比5.5%の増となりました。

2款使用料及び手数料は5万7,000円で、保険料の督促手数料であります。

3款繰入金は、1項1目事務費繰入金と2目の保険料軽減相当分としての一般会計繰入金と合わせて1億1,282万円で、歳入総額の37.4%を占め、対前年度比7.7%の増となりました。

4款繰越金は1,000円を存目計上してありません。

次の261ページになりますが、5款1項延滞金及び過料は、前年度同額の1万1,000円で、2項償還金及び還付加算金についても、前年度同額の30万1,000円であります。3項と4項については、存目計上でございます。

262ページをお開き願います。歳出であります。1款1項総務管理費は54万2,000円で、ほぼ前年度並みでございます。2項徴収費は486万8,000円で、対前年度比15.8%の減であります。主なものは、電算業務委託料です。

2款後期高齢者医療広域連合納付金は2億9,568万9,000円で、歳出総額の98.1%を占め、

対前年度比6.8%の増となりました。納付金の内容については、保険料等負担金、保険基盤安定制度分、事務費負担金であります。

3款諸支出金については、保険料の還付金で前年度と同額の30万1,000円でございます。

以上でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第3号 平成24年度長井市公共下水道事業特別会計予算

議案第5号 平成24年度長井市農業排水事業特別会計予算

議案第8号 平成24年度長井市浄化槽事業特別会計予算

○佐々木謙二委員長 次に、議案第3号 平成24年度長井市公共下水道事業特別会計予算及び議案第5号 平成24年度長井市農業集落排水事業特別会計予算並びに議案第8号 平成24年度長井市浄化槽事業特別会計予算の3件について、鈴木要一郎上下水道課長。

○鈴木要一郎上下水道課長 おはようございます。

議案第3号 平成24年度長井市公共下水道事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

159ページをお開き願います。第1条の歳入歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比0.1%、226万1,000円増の15億7,249万5,000円と定めるものでございます。

第2条の債務負担行為、第3条、地方債につきましては161ページの第2表及び第3表のとおり定めまして、第4条につきましては、一時借入金の最高額を10億円と定めるものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げ

げます。164ページをお開き願います。歳入で、1款1項負担金は、下水道受益者負担金1,521万2,000円、前年度対比16.8%、306万7,000円の減、2款1項使用料及び手数料は、下水道使用料など2億9,288万円で、前年度対比0.1%、23万4,000円の増、3款1項国庫補助金は、社会資本整備総合交付金及び汚水処理施設整備交付金など1億5,700万円で、前年度対比1,530万円の減でございます。

4款1項一般会計繰入金金は7億5,785万1,000円で、前年と比べまして21.9%、1億3,622万2,000円の増でございます。

次ページ、5款1項繰越金は、前年度繰越金50万円を見込み、6款1項延滞金加算金及び過料は、延滞金の5万円、2つ飛ばしまして、7款1項市債は、下水道事業債の3億4,900万円の計上で、対前年度比24.9%、1億1,570万円の減となっております。

次に、歳出について主なものをご説明申し上げます。166ページをお開き願います。1款1項公共下水道事業費につきましては、1目公共下水道総務費で、5,437万7,000円、前年度対比0.8%、46万1,000円の減でございます。主なものとしまして、職員人件費のほかに、下水道使用料徴収等事務委託料900万円、電算システム共同アウトソーシング委託料230万7,000円、消費税納付税額1,080万7,000円、排水設備等設置改造資金利子補給金59万3,000円などでございます。

2目公共下水道事業費は3億7,635万8,000円で、前年度対比2.7%、992万8,000円の増でございます。主な内容としまして、職員人件費のほかに、次ページの13節委託料1億8,100万円で、23年度から2カ年計画で実施しております公共下水道管理センターの水処理設備改築更新工事委託料、協定額で7億1,800万円、23年度分2億6,900万円、24年度分については請負差金及び設計変更減額分などを見込み、1億

+

7,600万円を計上のほか、実施設計業務委託料、下水道台帳整備委託料などを計上しております。15節工事請負費は、汚水管路布設工事の補助、単独分を合わせて1億4,940万円で、台町、草岡、五十川地区の一部を整備する予定でございます。

なお、24年度末における整備率は、認可面積に対し、前年度対比で1.0%増の92.8%を見込んでるところでございます。

22節補償補填及び賠償金1,650万円は、上水道配水管など地下埋設物物件移転補償費でございます。3目管渠管理費は、ほぼ前年度並みの807万1,000円を計上し、管渠等の補修及び雨水路しゅんせつ工事などを予定しております。4目管理センター費につきましても、ほぼ前年度並みの7,587万4,000円で、主なものとしまして、施設の光熱水費1,234万8,000円、運転・保守点検業務委託料、前年度同額の3,263万4,000円、168ページ、脱水ケーキ処分委託料2,120万円などの計上でございます。

2款1項公債費につきましては、1目元金で長期債償還金8億5,351万円、2目利子で長期債償還利子など2億430万5,000円、合計で前年度対比0.8%、799万9,000円減の10億5,781万5,000円を計上いたしたところでございます。

それでは、185ページをお開き願います。次に、議案第5号 平成24年度長井市農業集落排水事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比5.2%、796万1,000円減の1億4,538万円と定めるものでございます。

第2条、債務負担行為につきましては、187ページの第2表、債務負担行為のとおり定めまして、第3条、一時借入金につきましては、最高額を7,000万円と定めるものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げ

げます。190ページをお開き願います。歳入で、1款1項1目農業集落排水事業分担金につきましては、新規加入分を見込み、33万1,000円を計上し、2款1項使用料及び手数料は、ほぼ前年度同額の5,590万1,000円で、今泉及び大久保地区の処理施設使用料などがございます。

3款1項1目一般会計繰入金は8,864万5,000円で、前年度対比1.7%、143万9,000円の増となっております。

次ページ、4款1項1目繰越金50万円は、前年度繰越金を見込み、計上いたしました。

5款諸収入は、1項から3項まで存目計上でございます。

次に、歳出についてご説明申し上げます。192ページをお開き願います。1款1項1目農業集落排水事業総務費につきましては1,360万6,000円で、ほぼ前年度並みの計上でございます。主なものとしまして、職員人件費、使用料徴収等事務委託料120万円、消費税納税額398万5,000円などがございます。2目今泉排水施設運営費につきましては、前年度対比915万円減の1,791万2,000円で、主なもので、処理施設の光熱水費395万9,000円、基本運転業務委託料1,160万円などを計上いたしております。

193ページ、3目大久保排水施設運営費につきましては、前年度対比40万円増の814万4,000円で、主なもので、処理施設の光熱水費163万3,000円、基本運転・点検業務委託料454万2,000円などがございます。

2款1項公債費につきましては、1目元金で長期債償還元金7,508万3,000円、2目利子で長期債償還利子など3,063万5,000円、合計で前年度対比0.7%、73万6,000円増の1億571万8,000円を計上いたしたところでございます。

239ページをお開き願います。続きまして、議案第8号 平成24年度長井市浄化槽事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算につきましては、予算

の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比0.6%、66万7,000円減の1億1,856万5,000円と定めるものがございます。

第2条、債務負担行為及び第3条、地方債につきましても、241ページの第2表及び第3表のとおり定めまして、第4条、一時借入金につきましても、最高額を5,000万円と定めるものがございます。

事項別明細書でご説明申し上げますので、244ページをお開き願います。歳入よりご説明申し上げます。1款1項1目浄化槽事業分担金につきましても、浄化槽70基分として1,178万円を計上し、2款1項使用料及び手数料は、前年度実績に24年度増加分の使用料を見込むなど、前年度対比12.3%、278万7,000円増の2,538万7,000円を計上いたしました。

3款1項国庫補助金は、特定地域生活排水処理事業国庫補助金の2,302万1,000円で、前年度対比33.7%、1,167万9,000円の減で、低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業が23年度で終了となり、補助率2分の1から従来の污水处理施設整備総合交付金の3分の1となったことによるものがございます。

4款1項一般会計繰入金は943万8,000円、前年度対比12.1%、130万3,000円の減でございます。

次ページの5款1項繰越金は、前年度繰り越し見込み額50万円を計上いたしました。

2つ飛ばしまして、6款3項雑入は、消費税還付金53万7,000円を計上し、7款1項1目下水道事業債は、一般分4,790万円、前年度対比25.1%、960万円の増でございますが、国庫補助金の補助率が定率となり、起債額の増加となっております。

次に、歳出についてご説明申し上げます。246ページをお開き願います。1款1項1目浄化槽事業総務費につきましてもは2,274万9,000円で、前年度対比12.5%、253万5,000円の増でござ

います。主なものとしまして、12節役務費は、浄化槽法定点検手数料及び口座振替手数料252万9,000円、13節委託料1,852万9,000円は、浄化槽保守点検清掃委託料でございます。2目浄化槽事業費につきましてもは8,686万8,000円で、前年度対比5.8%、534万7,000円の減で、主なものとしまして、職員人件費のほかに15節工事請負費は、浄化槽設置工事費70基分7,735万2,000円の計上でございます。

247ページ、2款1項公債費、1目元金につきましてもは、長期債償還元金382万円、2目利子は、長期債利子など512万8,000円を計上し、1項の計で前年度対比31.5%、214万5,000円増の894万8,000円を計上いたしましたところでございます。

以上でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第4号 平成24年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算

+

○佐々木謙二委員長 次に、議案第4号 平成24年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の1件について、遠藤健司企画調整課長。

○遠藤健司企画調整課長 議案第4号 平成24年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算案の概要についてご説明申し上げます。

179ページをお開きください。第1条でございますが、歳入歳出予算総額をそれぞれ1億2,014万9,000円と定めるものがございます。それぞれ前年度比9万9,000円の増でございます。

次に、事項別明細書によりましてご説明申し上げます。182ページをお開きください。歳入の1款分担金及び負担金、1項負担金、1目山形鉄道運営助成費負担金でございますが、前年度同額の4,398万円を見込みました。これは県

及び沿線自治体の財政支援に基づき、山形県、南陽市、白鷹町、川西町からの負担金を見込んだものでございます。

2款財産収入、1項財産運用収入、1目利子及び配当金でございますが、基金運用による利子といたしまして14万9,000円を見込んだものでございます。

3款繰入金、1項1目一般会計繰入金でございますが、長井市の山形鉄道運営助成費負担分1,602万円を一般会計から繰り入れるものでございます。前年度同額となっております。2項1目基金繰入金でございますが、山形鉄道運営助成費といたしまして、平成24年度の支援額6,000万円を基金より繰り入れて、歳入として見込んだものでございます。前年度同額となっております。

続きまして、183ページをごらんください。歳出でございます。1款1項山形鉄道助成費、1目運営助成費としまして6,000万円を計上いたしました。前年度同額でございます。平成24年度の県及び長井線沿線自治体の財政支援方針に基づきまして、運営助成費を計上するものでございます。

次に、2款1項1目基金積立金でございますが、自治体よりの負担金4,398万円、長井市一般会計からの繰入金1,602万円、基金の運用利子14万9,000円の合計6,014万9,000円を基金条例によりまして一たん基金として積み立てるものでございます。

以上、平成24年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

なお、この予算案につきましては、過日の基金運用管理委員会のご承認をいただきまして提出させていただくものでございます。よろしくご審査賜りますようお願いいたします。

議案第6号 平成24年度長井市訪問看護事業特別会計予算

○佐々木謙二委員長 次に、議案第6号 平成24年度長井市訪問看護事業特別会計予算の1件について、松木幸嗣健康課長。

○松木幸嗣健康課長 議案第6号 平成24年度長井市訪問介護事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

201ページをお開きください。第1条の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ前年度対比162万1,000円、6.7%減の2,253万7,000円でございます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げますので、204ページをお開きください。歳入でございますが、1款1項療養費交付金、1目訪問介護費交付金につきましては、前年度対比83万7,000円、8.5%の減の896万4,000円を計上いたすものでございます。23年度の利用者をもとに、延べ約1,200回の訪問看護を見込んだものでございます。

2款1項1目利用料につきましては、前年度対比9万3,000円、8.5%減の99万6,000円を計上いたすものでございます。利用者の負担分1割相当を見込んだものでございます。

3款県支出金、1項県補助金、1目訪問看護費県補助金としまして、前年度対比10万円、5.4%増の193万6,000円を計上しております。これは山形県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業で、訪問看護事業の事務を行います臨時職員1名と事務費についての補助金でございます。

4款繰入金、1項1目一般会計繰入金といたしまして、前年度対比79万1,000円、7.0%減の1,054万円を計上いたしました。

5款1項1目繰越金といたしまして、前年度同額の10万円を計上いたしております。

205ページをごらんください。6款諸収入、

1 項 1 目雑入は、存目計上でございます。

続きまして、歳出につきましてご説明申し上げます。206ページをごらんください。1 款 1 項事業費、1 目訪問看護事業費につきまして、前年度対比162万1,000円、6.7%減の2,253万7,000円を計上いたすものでございます。事業費の内訳でございますが、2 節から 4 節までは職員 2 名分の人件費及び臨時職員の共済費でございます。7 節賃金448万6,000円につきましては、パート看護師 3 名、臨時事務職員 1 名の計上でございます。9 節につきましては普通旅費でございます。11 節需用費につきましては、訪問看護時に使用します公用車の燃料費、修繕料、医薬材料費及び消耗品費でございます。12 節役務費につきましては、電話料、介護サービス情報公開の手数料、保険料、郵便料でございます。13 節委託料につきましては、臨時職員の健康診断料、14 節使用料及び賃借料につきましては、訪問看護システムのリース料とコピー機の使用料でございます。19 節負担金補助及び交付金につきましては、山形県訪問看護ステーション連絡協議会年会費及び諸会議負担金でございます。27 節公課費につきましては、自動車重量税でございます。

以上、平成24年度長井市訪問看護事業特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願いいたします。

議案第 7 号 平成 2 4 年度長井市介護保険特別会計予算

- 佐々木謙二委員長 次に、議案第 7 号 平成24年度長井市介護保険特別会計予算の 1 件について、小泉良一福祉生活あんしん課長。
- 小泉良一福祉生活あんしん課長 議案第 7 号 平成24年度長井市介護保険特別会計歳入歳出予

算の概要についてご説明を申し上げます。

予算書の213ページをお開き願いたいと存じます。第 1 条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ26億9,118万6,000円と定めるもので、23年度予算と比較をして7,519万4,000円、2.9%の増となりました。

以下、事項別明細書によりご説明申し上げますので、219ページをお開きいただきたいと思います。初めに歳入でございますが、1 款介護保険料は、第 1 号被保険者の保険料で2,323万4,000円増の 4 億4,953万4,000円でございます。

2 款使用料及び手数料は、第 1 号被保険者の介護保険料督促手数料で 7 万円でございます。

3 款 1 項国庫負担金は、給付費に対する法定負担分で897万5,000円増の 4 億4,806万4,000円、2 項国庫補助金は、保険者の財政力に応じた調整交付金と、220ページをお開きください。地域支援事業交付金で412万6,000円増の 2 億581万6,000円でございます。

4 款支払基金交付金は、給付費に対する第 2 号被保険者の法定負担分として、介護給付費交付金 7 億3,890万円と地域支援事業支援交付金 1,224万5,000円、合計で875万8,000円減の 7 億5,114万5,000円でございます。

5 款 1 項県負担金は、保険給付費に対する法定負担分で839万1,000円増の 3 億8,001万5,000円でございます。5 項県補助金は、地域支援事業交付金で38万6,000円減の1,201万8,000円でございます。3 項財政安定化基金支出金は皆増でございます。1,914万円で、介護保険料を軽減するために交付された県財政安定化基金交付金でございます。

6 款財産収入は、介護給付費準備基金積立金利子で41万9,000円でございます。

7 款 1 項一般会計繰入金は、保険給付費に対する市の法定負担分である 1 目介護給付費繰入金 3 億1,849万1,000円、2 目地域支援事業繰入金2,134万円及び総務管理費や賦課徴収費など

+

のその他の一般会計繰入金2,730万2,000円、合計で1,003万円増の3億6,713万3,000円でございます。

2項基金繰入金は、介護給付費における財源不足を介護給付費準備基金から1,692万2,000円増の5,758万2,000円を繰り入れるものでございます。

222ページをお開きください。8款繰越金は、存目計上でございます。

9款諸収入、2項雑入として、地域支援事業利用者負担金など24万8,000円計上いたすものでございます。

次に、歳出についてご説明いたします。223ページとなります。1款1項総務管理費は、被保険者や受給者の管理に必要な電算処理経費などで109万4,000円減の590万円でございます。2項徴収費は、第1号被保険者の保険料賦課徴収経費で、7万4,000円増の134万1,000円でございます。

3項介護認定審査会費は、認定調査について、新規申請調査については職員2名を雇用し、市で直接調査を行うとともに、224ページをお開きいただきたいと存じます。主治医意見書等で21万1,000円減の1,996万5,000円でございます。

4項趣旨普及費は1万円、5項地域ケア包括会議費は、地域密着型サービスの指定審査等の会議時委員報酬で15万7,000円でございます。

2款介護保険給付費、1項介護サービス等諸費は、要介護認定者に対する保険給付費で、5,341万3,000円増の22億8,494万5,000円を計上いたしました。

2項介護予防サービス等諸費は、要支援認定者に対する保険給付費でございまして、介護予防事業の効果などから1,215万5,000円減の1億2,666万円を計上いたしました。

3項その他諸費は、国保連合会に支払う審査支払手数料で278万4,000円でございます。

4項高額介護サービス等費につきましては、

134万2,000円増の3,948万2,000円を計上いたしました。

226ページをお願いします。5項高額医療合算介護サービス等費は、医療と介護に係る自己負担をそれぞれ合算し、限度額を超えた分のうち介護保険に係る部分は高額医療合算介護サービス費として給付させていただくもので、前年度同額の502万円を計上いたしました。

6項特別短期入所サービス費は、短期入所者サービスの市町村独自の上乗せ給付費でございまして、10万円を計上いたしました。全額1号被保険者の保険料で賄うこととなっております。

7項特定入所者介護サービス等費は、食費、居住費の低所得者に対する軽減分の給付費で、1,126万7,000円増の8,904万円でございます。

3款地域支援事業費は、総合的な介護予防の取り組みを行うための事業で、1項介護予防事業費は二次予防事業費として生活機能評価事業により対象者を選定し、足腰若返り教室をはじめ、二次予防者の増大に対応するための新たな介護予防教室いきいきサロン事業及び一次予防事業費としてのすべての高齢者を対象とした地域介護予防活動支援事業委託料やミニデイサービス事業委託料などで365万円増の4,247万2,000円でございます。

228ページをお開きください。2項包括的支援事業・任意事業費は、要支援者のケアプラン作成や権利擁護をはじめとする介護予防マネジメント事業、総合相談事業、権利擁護事業、包括的・継続的ケアマネジメント事業、長井市独自の生活支援事業費等の任意事業などで131万5,000円増の4,345万円でございます。

4款基金積立金は、財政安定化基金交付金及び積立利子で1,916万3,000円増の1,955万9,000円でございます。

230ページをお開きください。5款諸支出金は、第1号被保険者の保険料還付金で30万1,000円でございます。

6款予備費は、前年度同額の1,000万円でございます。

以上、平成24年度長井市介護保険特別会計予算の概要についてご説明を申し上げます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第10号 平成24年度長井市 宅地開発事業特別会計予算

○佐々木謙二委員長 次に、議案第10号 平成24年度長井市宅地開発事業特別会計予算の1件について、浅野敏明まち・住まい整備課長。

○浅野敏明まち・住まい整備課長 それでは、265ページをお開きいただきたいと思います。議案第10号 平成24年度長井市宅地開発事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算の総額につきましては、歳入歳出それぞれ680万円と定めるものでございます。

第2条、地方債につきましては、第2表、地方債のとおり定めるものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げます。268ページをお開き願います。歳入よりご説明申し上げます。1款1項市債、1目宅地開発事業債につきましては680万円を計上いたすものでございます。

次のページ、歳出についてご説明申し上げます。1款宅地開発事業費、1項1目宅地造成費につきましては、宅地開発事業に係る測量設計等業務委託料としまして675万円などで、680万円を計上いたすものでございます。

以上が新たに設置いたします平成24年度長井市宅地開発事業特別会計予算の概要であります。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第11号 平成24年度長井市 水道事業会計予算

○佐々木謙二委員長 次に、議案第11号 平成24年度長井市水道事業会計予算の1件について、鈴木要一郎上下水道課長。

○鈴木要一郎上下水道課長 議案第11号 平成24年度長井市水道事業会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書の271ページをお開き願います。初めに、第2条の業務の予定量でございますが、それぞれ記載のとおり予定いたすものでございます。

第3条の収益的収入及び支出につきましては、収入の事業収益の総額を前年度対比1.2%、799万9,000円減の6億5,268万2,000円を予定し、支出では、事業費用の総額を前年度対比2.7%、1,756万9,000円減の6億3,804万9,000円を予定いたしまして、単年度純利益で消費税抜きの1,056万7,000円の黒字となる予算編成をさせていただきます。

次に、272ページをお開き願います。第4条、資本的収入及び支出につきましては、収入の総額を前年度より16.0%、380万円減の2,000万円、支出の総額を前年度対比3.0%、944万9,000円増の3億2,937万3,000円を予定いたすものでございます。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し、不足する額3億937万3,000円は、当年度分消費税及び地方消費税、資本的収支調整額並びに過年度分損益勘定留保資金で補てんをいたすものでございます。

第5条、一時借入金の限度額を1億円と定めまして、第6条から第8条までにつきましては、条文のとおり定めるものでございます。

298ページをお開き願います。実施計画につきましてご説明申し上げます。初めに、収益的収入及び支出について、収入の1款1項営業収益につきましては、前年度対比1.2%、815万4,000円減の6億5,158万4,000円を予定いたすものでございます。

内訳としまして、1目給水収益は、前年度見込み決算の推計から前年度対比1.6%、1,007万円減の6億2,643万円を計上いたしました。

なお、事業総収益に占める給水収益の割合は96.0%となっております。

2目加入金は、新規及び口径変更など約80件を見込み、434万2,000円を計上し、3目受託工事収益は100万円の計上でございます。4目その他営業収益については、前年度より100万9,000円減の1,481万2,000円で、次ページをごらんください。各種手数料、消火栓移設及び修繕負担金、下水道使用料及び農集排収納業務受託料などがございます。5目他会計繰入金では、公共下水道事業に伴う給水管布設替補償費500万円を計上いたしております。

2項営業外収益につきまして、預金利息、雑収益、県補助金など108万8,000円を見込み、3項特別利益は1万円の計上でございます。

300ページをごらんください。支出でございますが、1款1項営業費用につきましては、前年度対比2.1%、1,092万7,000円減の4億9,893万円を予定いたしております。

内訳でございますが、1目浄水及び配給水費につきましては、前年度より295万1,000円減の1億3,289万2,000円を計上し、主なものとして、職員人件費2名分、14節委託料は、上水道施設運転業務委託料のほか、記載の各業務委託料5,382万円を計上し、次ページ、17節修繕費は、配水施設修理費や量水器更新修理など2,010万円、18節工事費500万円は、公共下水道事業に伴う給水管布設替工事費でございます。20節動力費については、浄水場や中継場など11

節の動力費として2,692万4,000円を計上いたしております。15節負担金224万7,000円は、特定多目的ダム法第33条の規定に基づき、長井ダムの維持、修繕その他管理に要する費用の一部負担金で、1000分の5の負担割合となっております。

2目受託工事については100万円の計上で、受託工事収益と相賄う費用でございます。

続いて302ページをごらんください。3目業務及び総係費につきましては、前年度対比133万1,000円増の5,835万円を計上し、主なものとして、職員5名分の人件費、4節賃金で水道料及び下水道使用料の未収金徴収対策などの雇用賃金を計上させていただいております。

303ページ、14節委託料については、電算システム共同アウトソーシング委託料など664万4,000円を計上し、15節手数料では、収納取扱金融機関取扱手数料、コンビニ収納取扱手数料など211万2,000円の計上でございます。16節賃借料については、会計システム端末機などの賃借料106万3,000円を計上いたしました。

304ページをお開き願います。4目減価償却費につきましては、ほぼ前年度並みの3億81万2,000円を計上し、建物、構築物など有形固定資産及び長井ダム使用権の無形固定資産の減価償却費でございます。

5目資産減耗費につきましては、下水道事業及び道路改良事業などに伴う水道管布設替工事により生じた固定資産償却などの見込み額586万6,000円を計上いたしております。

2項営業外費用につきましては、企業債利息、次ページの雑支出、消費税などを見込み、前年度より657万3,000円減の1億3,601万9,000円を計上し、3項特別損失につきましては310万円計上し、当期概算料金納入による精算還付金などがございます。

306ページをお開き願います。続いて、資本的収入及び支出についてご説明申し上げます。

収入でございますが、1款資本的収入につきましては、1項その他補償金で、公共下水道事業及び国、県事業に伴う配水管布設替補償費2,000万円を見込み、不足財源については内部留保資金を充てる予定でございます。

次に、支出でございますが、1款1項建設改良費につきましては、前年度対比448万円減の1億2,318万8,000円を予定いたすものでございます。

内訳としまして、1目事務費については、職員3名分の人件費など2,758万8,000円を計上し、307ページ、2目配水施設整備費につきましては8,050万円で、国県道及び市道等道路改良工事及び公共下水道工事に伴う配水管布設替工事、またそれらの設計業務委託料及び水道施設の次期更新計画を作成するための業務委託料などを計上いたしました。

3目資産購入費は1,510万円で、量水器や機械及び装置購入費などでございます。

2項企業債償還金につきましては、前年度対比1,432万9,000円増の2億618万5,000円を計上いたしましたところでございます。

以上でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

平成24年度長井市各会計予算案に関する総括質疑

- 佐々木謙二委員長 概要の説明が終わりました。これより質疑を行います。
ここで、総括質疑の発言通告がありますので、順次ご指名いたします。

安部 隆委員の総括質疑

○佐々木謙二委員長 順位1番、議席番号11番、安部 隆委員。

○11番 安部 隆委員 三寒四温と言われる昨今でありますけども、寒さがなかなか抜けないというようなことでございます。外は非常に寒いわけですが、きょうのこの予算総括質疑には6人の議員が質疑をされるということで、熱い論戦が期待されるのかなというふうに思っております。そういう中でトップバッターというようなことで、大変恐縮をしているところでございますけども、ひとつよろしくご答弁賜りたいというふうに思います。

なお、私のこの通告の質問内容につきましては、先日の一般質問でも質問されているところであります。重複すると思っておりますけども、よろしくお願ひしたいというふうに思います。

初めですけども、宅地造成の考え方というようなことでございます。この考え方は一般質問でもありましたが、都市計画区域内の中で良好な優良な土地を造成していくんだと、こういうような話でありまして、やはり長井市くらいというか、人口3万人のこういった地方都市においても、こうした造成事業というのは、それなりにやはり準備するべきじゃないかなというふうに私も思います。

現に私のところにも、私は都市計画区域外ですけども、100坪程度の土地が欲しいとか、そういった要望等はいろいろ来ております。ただ、そういったところがないということで、あれば、そこに家を建てて住んでくれるのかなということですが、なかなか業者でも、そういったところがないと。あっても300とか、そういった単位の広い土地だというふうなことから、これはこれで、こういった土地を開発するというようなことは、これは必要だなというふうに思っております。そういう中で、この都市計画区域内で、この地に選定されたというようなこ